

平成26年6月定例会 第5委員会 報告資料

○福岡市環境基本計画（第三次）の策定等について

1頁

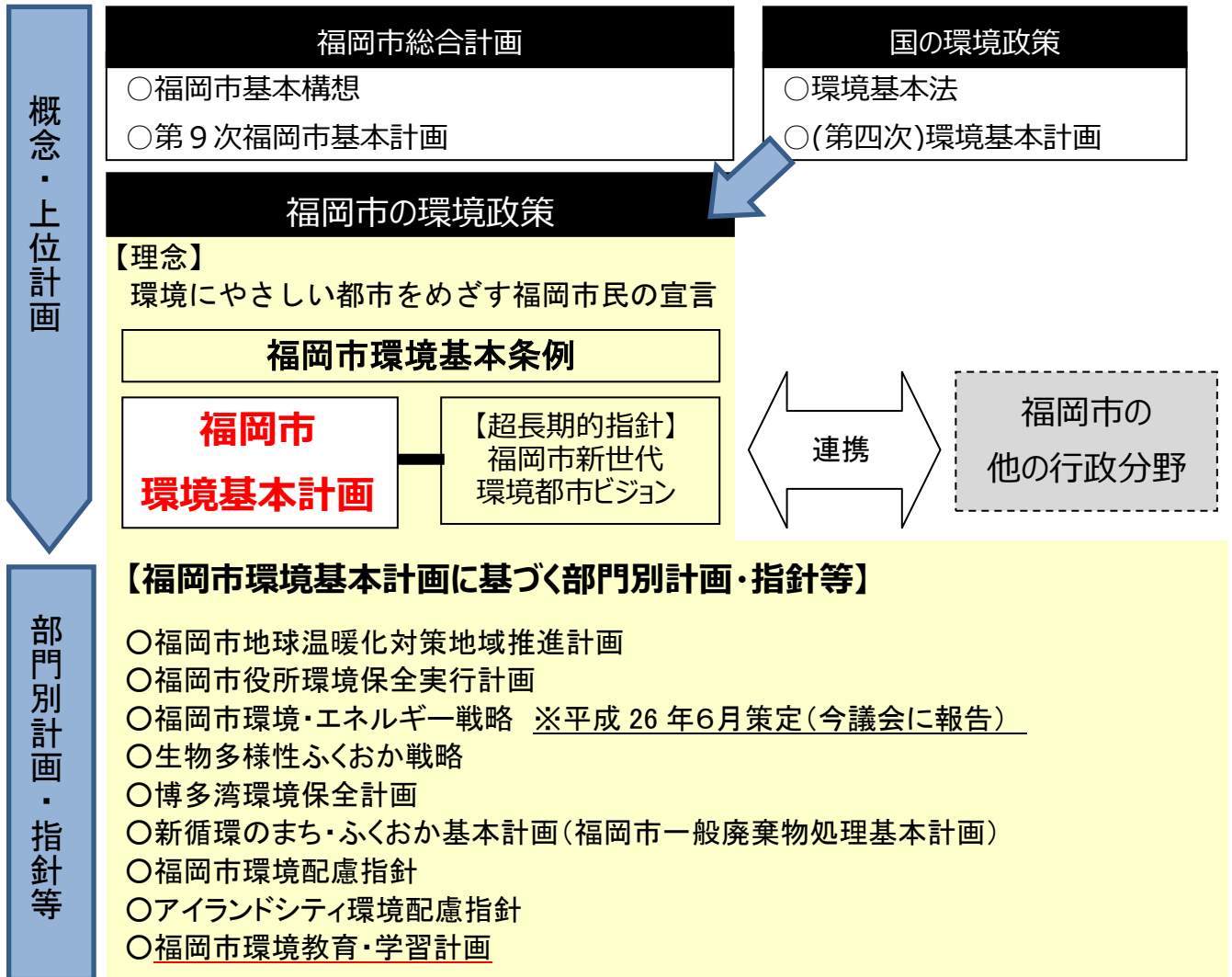
平成26年6月27日

環 境 局

○ 福岡市環境基本計画（第三次）の策定等について

1 福岡市環境基本計画（第三次）の策定について

(1) 環境政策に関する計画の体系

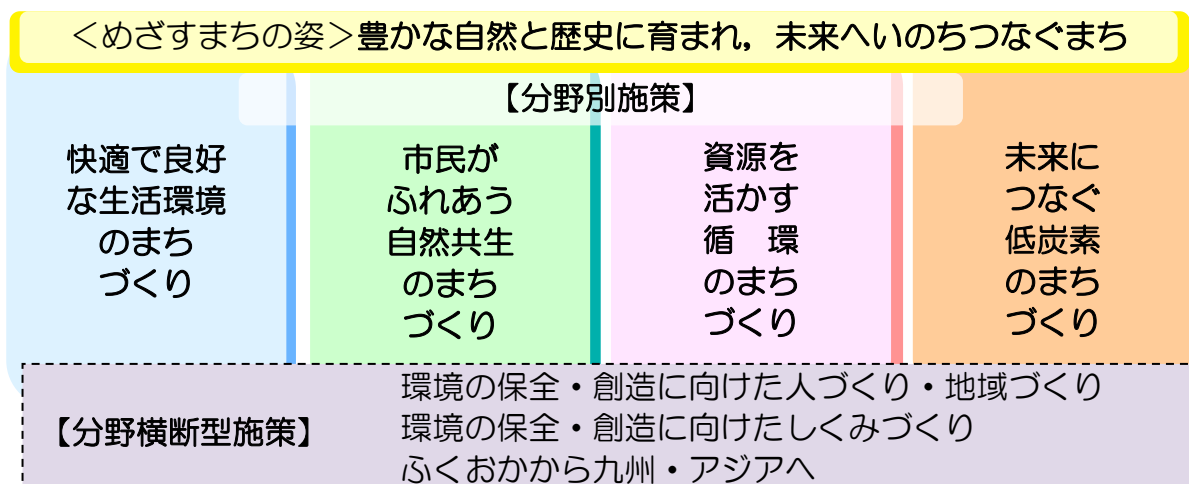


(2) 福岡市環境基本計画（第三次）策定スケジュール

年	平成 25 年度									平成 26 年度								
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	第5委員会報告(着手) 環境審議会(諮問)	検証			骨子案作成				第5委員会報告(骨子) 環境審議会(骨子)	素案作成					第5委員会報告(素案) 環境審議会(答申)	パブリックコメント		市議会報告(策定)

(3) 福岡市環境基本計画（第三次）の概要について

<計画の全体像>



<計画のポイント>

- ①近年、黄砂・PM2.5等の越境大気汚染による健康被害、気候変動に伴う熱中症の増加、セアカゴケグモ等の外来生物による人的被害など、身近な環境課題が顕在化している。そこで、このような市民に身近な環境課題への対策について、従来から取り組んでいる「自然共生」「循環」「低炭素」と合わせ、「快適で良好な生活環境のまちづくり」として新たな施策の柱とした。
- ②太陽光などの再生可能エネルギーや次世代自動車、HEMSの導入・活用など、エネルギー施策を積極的に推進することとした。
- ③分野別施策と併せて、「人・地域づくり」「しくみづくり」「広域（九州・アジアへ）」の3つの分野横断型施策を展開することとした。
- ④「PM2.5の予測精度」や「カブトガニの卵塊・幼生数」といった、第二次計画にない新たな指標も含め34の成果指標を設定した。
- ⑤関係局とも連携した丁寧な計画の進行管理を行うため、各施策内容とあわせて関係課を記載した。
- ⑥計画期間は2024(平成36)年度までとするが、計画の方向性や環境・社会経済等の状況に即した適切なものとなるよう、概ね5年を目途に柔軟に見直しを行う。

2 福岡市環境教育・学習計画（第三次）の策定について

福岡市環境基本計画（第三次）の策定を踏まえ、現行の福岡市環境教育・学習計画（第二次）について、第三次計画の策定に着手する。

<計画の沿革>

環境教育・学習計画（第一次）	平成10年3月策定（計画期間：～平成22年度）
環境教育・学習計画（第二次）【現行】	平成18年7月策定（計画期間：～平成27年度）

<予定>

平成26年12月：<骨子案>第5委員会報告

平成27年6月：<素案>第5委員会報告 → 9月：<成案>策定